

会場参加・オンライン参加選択形式で開催

ロジスティクス 全国大会2026

経営とともに進化するロジスティクス
～持続可能な社会と企業価値向上を支える新たな挑戦～

会 期

10月6日 (火)
10:00～17:00 (交流会 17:10～18:00)

10月19日 (月)
13:00～17:10 (交流会 17:30～18:20)

開催形式

会場参加・
オンライン参加
の選択形式

会 場

KFC Hall & Rooms
(東京都墨田区)

オンライン

Zoom ウェビナー



主 催

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

ロジスティクス強調月間2026サポーター 一覧

株式会社IHI	鹿島建設株式会社	トーヨーカネツ株式会社	ホンダロジコム株式会社
株式会社アライブロパンス	コマツ	株式会社豊田自動織機	三菱商事株式会社
株式会社あらた	株式会社サーガ	株式会社ナビタイムジャパン	三菱倉庫株式会社
E80グループジャパン (同)	サカタウエアハウス株式会社	日通NECロジスティクス株式会社	村田機械株式会社
インフォアジャパン株式会社	サンコーインダストリー株式会社	日本貨物鉄道株式会社	株式会社ライノス・パブリケーションズ
SBSネクサード株式会社	株式会社スピードロール	日本通運株式会社	株式会社流通研究社
株式会社NTTロジスコ	株式会社住友倉庫	日本電気株式会社	ロジ・ソリューション株式会社
王子物流株式会社	西部電機株式会社	株式会社日本海事新聞社	株式会社ワールドスタッフィング
大塚倉庫株式会社	株式会社ダイフク	株式会社ハンナ	
株式会社オプティマインド	DHLサプライチェーンジャパン株式会社	株式会社フジトランスコーポレーション	
花王株式会社	(同) デロイト トーマツ	株式会社フロム・エー・ジャパン	

ロジスティクス全国大会 プログラム

2026年10月6日🔥

セッション1

10:00 }	10:05	開会挨拶	ロジスティクス強調月間推進委員会 委員長（早稲田大学 名誉教授）	吉本 一穂
10:05 }	10:20	【主催者挨拶】 これからのロジスティクスのあるべき姿(仮)	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 専務理事	寺田 大泉
基調講演				
10:20 }	11:20	【基調講演】 経営とともに進化するロジスティクス ～持続可能な社会と企業価値向上を支える新たな挑戦～	【略歴】 1988年三菱商事株式会社入社。主に物流畑を歩き、ドイツ駐在、経営企画部次長、国土交通省航空物流室長、三菱商事ロジスティクス株式会社社長、物流事業本部長、食品流通・物流本部長などを歴任。 2021年より現職。2017年から国土舘大学客員教授も務める。	
三菱食品株式会社 取締役常務執行役員 SCM統括（兼）CLO 田村 幸士 氏				
休憩10分				
事例講演				
11:30 }	12:10	サイバー攻撃によるシステム障害時の物流対応について ～物流現場で何が起きていたのか!～	2025年9月29日にアサヒグループが受けたサイバー攻撃。通常使用しているシステムが突然使用できなくなり、出荷停止を余儀なくされました。そのような中、物流部門では、10月1日から手作業での受注を再開し、限られた品種数でオフライン出荷を決断。その後、段階的に品種数を拡大しながら12月上旬にはEOS受注を再開。その間、物流現場で何が起き、弊社物流部門が何をして、業務再開へこぎつけたかをお伝えします。	
アサヒグループジャパン株式会社 ロジスティクス戦略部 部長 井石 明伸 氏				
休憩10分				
12:20 }	13:00	AIが解ける物流、解けない物流 ～“技術の見誤り”が分ける、活用後の明暗～	物流業界で語られるAIの多くは、現場実装が進むほど期待とのズレが露呈します。本講演では、『AI』と一括りにされがちな技術を、学習系・最適化系・運用ロジック・生成系の4つに解体し、物流の各業務にフィットする技術に対応づけます。大規模言語モデル（LLM）が価値を発揮する領域とそうでない領域の切り分けについても論じ、技術選定を経営がどう判断すべきかを提起します。	
株式会社オプティマインド 代表取締役社長 松下 健 氏				
昼休憩60分				

特別セッション

「経営×変革」から考える、これからのロジスティクス

JILS提言冊子「経営×変革」を起点に、ロジスティクスによるイノベーションと企業変革のあり方を考える。西成活裕氏からのメッセージに続き、経営とロジスティクス、企業変革をテーマに、3名がそれぞれの視点から講演します。

ビデオメッセージ

「経営×変革」ロジスティクスイノベーションに向けて

「経営×変革」をキーワードに、ロジスティクスによるイノベーションの可能性と、持続的成長に向けた新たな経営のあり方を展望します。

東京大学
大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 教授
(ロジスティクスイノベーション推進特別委員会 委員長)
西成 活裕 氏

変化する経営環境とロジスティクスの新たな役割

物流を取り巻く環境変化や社会的要請を踏まえ、なぜ今、ロジスティクスを経営課題として捉える必要があるのか、その背景と意義について解説します。

Nexgen Japan Inc.
代表取締役・物流AIアーキテクト
大野 有生 氏

企業価値向上につなげるロジスティクス経営の考え方

ロジスティクスを企業価値向上につなげるために必要となる経営との接続全体最適の考え方、企業経営におけるロジスティクスの役割について解説します。

花王株式会社
ロジスティクス部門 戦略企画部長
田坂 晃一 氏

ロジスティクスを起点とした企業変革の実践

企業における具体的な取り組み事例を通じて、ロジスティクス改革を起点とした企業変革の進め方やポイントを解説します。

株式会社シグマクシス
マネージングディレクター
池田 祐一郎 氏

休憩15分

特別講演

COMING SOON (異常気象、気象災害に関する講演を予定)

気象予報士 防災士
天達 武史 氏

休憩15分

【交流会】

Logistics Meetup (立食形式による交流会)

2026年度ロジスティクス大賞 受賞記念講演

13:05 }	2026年度ロジスティクス大賞について	
13:10	ロジスティクス大賞ノミネート委員会 委員長（横浜国立大学 大学院 国際社会科学研究院 教授）鈴木 定省	
13:10 }	2026年度ロジスティクス大賞 表彰式	
13:25	【プレゼンター】公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会長（コマツ 特別顧問）大橋 徹二	
13:30 }	【ロジスティクス大賞 社会性奨励賞】	
	軽貨物運送業界における安全管理および適正取引の可視化・標準化を実現する共通デジタルプラットフォーム「K-LINK」の構築と社会実装	
	一般社団法人全国軽貨物協会 代表理事 西田 健太 氏	
14:10	個人事業主が中心で、多重下請構造を持つ軽貨物運送業界では、安全管理と取引実態が分断され、サプライチェーン全体で把握しにくい課題があります。本講演では、点呼・車両点検・業務記録・教育履歴等をスマートフォンで一体管理し、本人同意のもと標準化した情報を共有する共通基盤「K-LINK」の構築経緯、仕組み、導入成果を紹介します。安全至上主義を業界標準として定着させ、適正取引と政策形成につなげる展望を示します。	
14:10 }	【ロジスティクス大賞 現場革新奨励賞】	
	デジタルツイン×最適化シミュレーションによるメディカル物流変革	
	安田倉庫株式会社 営業企画部長兼DX事業推進室長 新井 康一 氏 株式会社イデアロジ 代表取締役社長 坂本 哲朗 氏	
14:50	物流現場の労働力不足が深刻化し、自動化設備への大規模投資が進む一方、限られた経営資源で持続的な改善を実現することが求められています。本講演では、デジタルツインと最適化シミュレーションを現場の可視化・分析に留まらず、WMSとリアルタイムに連携し、データより最適な業務プロセスを導出している取り組みを紹介します。人時生産性の向上やドライバー待機時間の削減、創出した余力の高付加価値業務への再分配を通じ、物流品質向上と現場負荷軽減を両立。大規模設備投資に依存しない実践的かつ先進的な改善事例として、その手法と成果を解説します。	
休憩10分		
15:00 }	【ロジスティクス大賞 業界革新奨励賞】	
	日本初「エルゴローディングシステム」による物流革新に向けた荷役負担軽減と効率化の実現～130店供給を止めず40本ソーター刷新、半自動積付と通路別仕分けの現場DX～	
	北海道ロジサービス株式会社 店舗物流部 店舗ドライ・グループ長 堀井 康裕 氏	
15:40	全道130店舗への供給を絶やさず年間313日稼働を維持したまま、老朽化した40本ソーターを刷新。日本初となる「エルゴローディングシステム」の共同開発・導入により、重量物の持ち上げ作業を排除して積み付け人員を18名から6名へ大幅削減（年間人件費約5,634万円削減）。さらに約1,000坪のスペース創出や店舗側の作業負荷軽減も達成し、持続可能な次世代物流モデルを確立した取り組みを発表します。	
15:40 }	【ロジスティクス大賞 現場革新特別賞】	
	自律型協働ロボット(AMR)とデジタルピッキング(DPS)のリアルタイム連携による、増員なき出荷生産性2倍増への挑戦―再春館製薬所における「2032年売上500億円」を見据えた物流DXの実践―	
	GROUND株式会社 ソリューションセールス部 黒沼 ゆり 氏	
16:20	本講演では、受賞論文で取り上げた「AMR×DPSリアルタイム連携」の実践事例を解説します。従来のAMR活用にとらわれず、低SKU・高密度出荷という現場特性に最適化した新たな循環動線とシステム構成を構築。歩行距離の大幅削減や棚卸業務の完全撤廃など、生産性向上を実現した技術的アプローチと、論文に盛り込んだ現場定着への実践プロセスをご紹介します。	
休憩10分		
16:30 }	【ロジスティクス大賞 技術革新特別賞】	
	事業構造変革を支える工場内物流改革―フィジカルAIを活用した統合制御による実践―	
	株式会社Mujin Japan 株式会社三五	
17:10	大量生産から多品種・変種変量生産への移行がすすみ、自動車産業のみならず製造業全体で事業構造の転換が求められる昨今。三五様とMujinがタッグを組み、従来の工場物流の手法から抜本的に改革したことで実現した柔軟な次世代物流基盤の概要を、実際の効果と共にご紹介します。フィジカルAIがすでに現場をどのように変革しているのかの、最新工場物流自動化取組です。	
休憩20分		
17:30 }	【交流会】 Logistics Meetup（立食形式による交流会）	
18:20		

Logistics Meetup 2026

—— ロジスティクス関係者が集う交流会 ——

Logistics Meetup 2026は、全国からロジスティクスの関係者が一同に会する交流会です。未来につながるネットワークを形成し、課題解決の促進を目指します。立食形式で開催予定です。

【日時】 2026年10月 6日 (火) 17:10~18:00
10月19日 (月) 17:30~18:20

【会場】 KFC Hall & Rooms (東京都墨田区)

※ロジスティクス全国大会2026 各日終了後に開催

参加対象者

- ・ロジスティクス強調月間2026の関係者
- ・ロジスティクス全国大会2026の登壇者 (一部)
- ・ロジスティクス全国大会2026の参加者

上記の方々は無料で参加いただけます。



検索

ロジスティクス強調月間



ロジスティクス全国大会

【会期】 2026年10月6日 (火) ・ 10月19日 (月)

【会場】 KFC Hall & Rooms、Zoomウェビナー

【定員】 200名 (会場)

【参加料】

	1セッション参加	全セッション参加
JILS会員	12,100円	36,300円
JILS会員外	15,400円	46,200円

関西物流改善事例発表会

【会期】 2026年10月20日 (火)

【会場】 TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテル、Zoomウェビナー

【定員】 150名 (会場)

【参加料】

	参加料金
JILS会員	16,500円
JILS会員外	25,300円

※上記料金には、昼食代は含まれておりません。

中部 2026年度ロジスティクス大賞受賞記念講演会 受賞記念サテライト講演会・交流会

【会期】 2026年10月19日 (月)

【会場】 AP名古屋

【定員】 50名

【参加料】

	参加料金
JILS会員	12,100円
JILS会員外	15,400円

九州ロジスティクス講演会

【会期】 2026年10月29日 (木)

【会場】 リファレンス駅東ビル、Zoomウェビナー

【定員】 80名 (会場)

【参加料】

	参加料金
JILS会員	8,800円
JILS会員外	16,500円

◆参加料は全て1名あたりの価格で消費税込。会場参加・オンライン参加ともに同価格です。◆

参加要項

参加申込規程

■参加料 (会場参加・オンライン参加ともに同価格です。)

	参加料金 (消費税込)
日本ロジスティクスシステム協会 会員	1セッション/12,100円/1名
上記会員外	1セッション/15,400円/1名

※3セッション全でお申込みの場合 会員36,300円、会員外46,200円となります。

◆有資格者優待 (フォローアッププログラム)

当協会では、有資格者のためのフォローアッププログラムを実施しております。本プログラムは、当協会主催の講座で習得した知識をより深め実践の場で活用できる能力を身につけたいという、有資格者からの強い要望を受けて、当協会認定の資格※をお持ちの方に、当協会主催のプログラムを、優待料金にてご提供するものです。実践力の強化、最新の情報収集の場として、ぜひご活用ください。

◇フォローアッププログラム参加料：5,500円/1名 (消費税込)

フォローアッププログラムにお申し込み後、参加者が資格をお持ちでない方に変更になった場合は、参加料の差額を請求させていただきます。あらかじめご了承ください。

有資格者優待の該当保有資格をご確認ください。

※ロジスティクス経営士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士、物流技術管理士、物流現場改善士

■参加定員

●会場参加：200名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

■参加申込方法

●WEBサイトからお申し込みください。

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

※右記QRコードから「ロジスティクス全国大会」専用ページにアクセスいただけます。

※QRコードは画面の傷、汚れ、光の反射等によって読み取れない場合があります。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



■参加料支払い方法

●WEB請求書で請求いたします。

●WEB請求書は原則としてお申込み手続きご担当者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。

●WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。

●お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。

※開催後になる場合は、参加申込フォームの連絡欄に明記してください。

※開催前日までに参加料のお振込みがなかった場合でも、自動的に参加の取消とはなりません。

●振込手数料はお客様にてご負担願います。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日 (開催日を含まず起算) …… 参加料 (消費税を除く) の30%

開催前日および当日 …… 参加料 (原則として消費税を除く) の全額

※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

■ご注意

●お申し込み時に会場参加もしくはオンライン参加をご選択ください。

●会場参加者につきましては、開催日当日、会場にて冊子テキストをお渡しいたします。

●スライド内容を撮影する目的での写真撮影および講演内容の録音はご遠慮ください。

■事務局

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3F

e-mail : fukyu@logistics.or.jp

■個人情報の取り扱いについて

当協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー (https://www1.logistics.or.jp/privacy.html) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講演会に関する確認・連絡・参加者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■会場のご案内

KFC Hall & Rooms

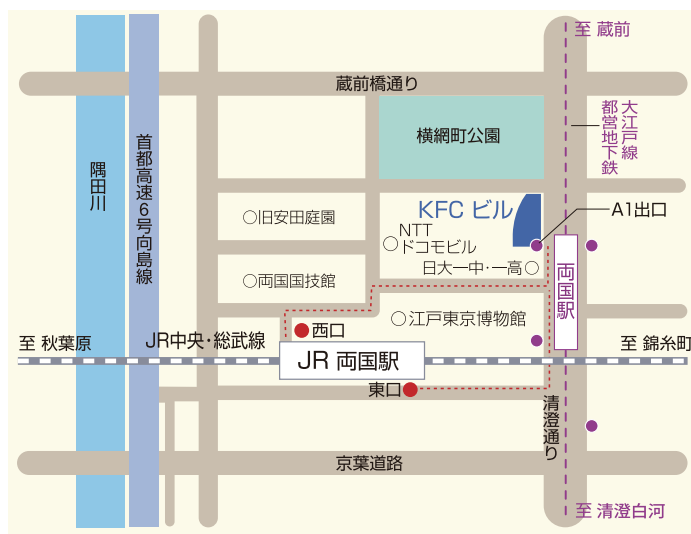
〒130-0015

東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル内

交通のご案内

●都営地下鉄大江戸線 両国駅 (A1出口) 徒歩0分

●JR総武線 両国駅 東口/西口 徒歩約7分



オンライン参加について

講演会会場での講演をオンラインライブ配信 (Zoom利用) いたします。

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご承知いただきたいこと」と、以下の事項に同意のうえお申し込みください。
https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/onlinekensyu.pdf

●Zoomクライアントが使用できない場合はご参加いただけません。開催前に接続確認のご案内をいたします。

●本講演会の参加者は申込時に登録した参加者に限定し、1人1台のデバイスでご参加いただけます。

●主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本講演会を期間限定で配信します。

●参加者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。

●本講演会の録画、録音、撮影は禁止します。

●参加者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の聴講を中止とする場合があります。

プログラム内容の
お問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

TEL.03-3436-3191 e-mail : fukyu@logistics.or.jp